

立大学を中心として、研究の実施を主とする。意見交換会を8月以降4回開き、共同研究テーマの絞り込みや推進コアメンバーを選出する。5大学が

## 芳田商店 ペットボトルで本格緑茶

「ペットボトル」案がわっている。その一

で知られる熊本県山都町は、宮崎県と接する山あいの村である。「芳田園」の屋敷を持ち、この地で130年以上にわたり製茶業を営むのが芳田商店だ。

「新緑や茶や煎茶など伝統的の緑茶を製品化する。一方で、新しい飲み方の推



九州食ベ・モノづくり

だが製品は長崎からの周産厚子エン向けの業務用にも強い。

売りの7割が九州外という芳野ジャパンは、ちゃんぽんや皿うどんなめん製品を製造する。生産量は年間9500万箱。芳野専治社長が「地場を固めてからでは時間が足りない」と、設立時から首都圏などの大消費地を狙って販路開拓した経緯だ。

## 狩野ジャパン 新ジャンルめん製品投入

「輸出」にこだわり、手

「輸出」にこだわり、手



製品は長崎産にこだわる(皿うどん製造工程)

「めん屋を外れずに脱皮していく」と、両めん作戦で企業価値を高める。

▽社長 芳野専治氏▽所在地 長崎県大村市大字1-2-376の6、0957・522・8090

▽社長 芳田善氏▽所在地 熊本県山都町下市55、0967・72・0125▽売上高 2億1期▽主要製品 緑茶▽77年(明10)創業 500万円(11年10月)従業員 12人▽創業 18



おいしさで健康を世界に情報発信(緑茶の袋詰め工程)

九州新幹線では

会議所が研究会を開き、国や自治体に向けた提言をまとめる方針だ。

研究会に参加するの

「芳野」本格的な日本

「芳野」本格的な日本

「芳野」本格的な日本

熊本、大分、宮崎、鹿児島

熊本、大分、宮崎、鹿児島